

第4章 産業振興施策

「横断的戦略」を実現するための産業振興施策を次のとおりとします。

施策の方向性	基本施策
1 - 地域資源活用 ☆地域資源を見える化し、地域資源活用ビジネスや木材関連産業を振興します	1 地域資源を活用した付加価値の創出 2 はつかいちブランドの構築、活用 3 地域資源としての木材関連産業の振興
2 - にぎわい創出 ☆地域課題解決型ビジネスを促進し、地域に求められる仕事や交流を創出します	4 コミュニティビジネスの創出 5 地域資源を活かした地元商店街の活性化 6 集客施設・拠点を活かした「はつかいちマルシェ」の開催
3 - 観光の総合産業化 ☆幅広い産業領域や多様なまちづくりと融合し、観光の総合産業化を図ります	7 一流の国際観光拠点形成に向けた宮島ブランドの持続・向上 8 地域の魅力三点セット(交流資源、食事・食材、商品・店舗)の充実 9 宮島と市内各地をつなぐ観光結節点でのビジネス創出
4 - 6次産業化 ☆産地・流通のイノベーションにより、廿日市らしい食関連産業の好循環を形成します	10 多様な農業経営者の育成 11 水産資源のブランド向上 12 実需に対応可能な流通と販売 13 廿日市らしい6次産業化による産地振興
5 - 都商・輸出 ☆製造業の競争力を強化し、東京圏等での販路開拓、ビジネスチャンスを創出します	14 主要製造業(食品、木材、機械・化学)を中心とするものづくりの競争力強化 15 東京圏での販路開拓や海外ビジネスのサポート体制の強化 16 シティプロモーションの充実による東京圏でのビジネスしやすい環境づくり
6 - 新事業創出 ☆地域経済データや産学官ネットワークを活用し、新しいビジネスモデルを創出します	17 新事業創出に向けた産学金官による苗床づくり 18 産学官の連携による地域経済と市内事業者に関する情報収集・分析・活用
7 - 創業・承継 ☆企業の発展段階や地域特性に応じ、ワンストップでサポートする体制を構築します	19 廿日市らしい創業支援の強化 20 事業承継や第二創業等による市内事業所や店舗の存続促進 21 地元企業が求める人材の確保、育成の仕組みづくり
8 - 多様な働き方 ☆誰もが「地元で働きたくなる。働き続けたいと思う。」就労環境づくりを促進します	22 働く人に選ばれる職場・事業所づくり 23 子育てや介護等をしながら働き続けられる環境づくり
9 - 生産基盤・都市基盤の整備 ☆生産基盤や都市基盤を計画的に整備するとともに新たな活力創出基盤の整備に向けた具体化の検討を進めます	24 生産基盤の整備 25 生産現場の機能保全 26 幹線道路体系の整備 27 新たな都市活力創出基盤の整備

1 地域資源活用

☆ 地域資源を見える化し、地域資源活用ビジネスや木材関連産業を振興します

<指標>

KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
地域産業資源の件数【累計】	19件	40件
伝統工芸の技術後継者(宮島細工、けん玉など)【累計】	—	5人
市ホームページへのアクセス件数	794万件	1,000万件

● 前期期間に着手する施策

【基本施策1】 地域資源を活用した付加価値の創出

施策方針	主な施策の内容
■地域資源の掘り起し、情報発信、事例紹介等による動機づけ	<ul style="list-style-type: none">・多様な情報発信ソールの作成、メディア活用・セミナー等の研修機会の提供・多彩な地域資源を守る活動や郷土の歴史や文化、産業を学習する機会の充実・市民センターと施策連携した地元の地域資源を活用した学習機会の提供 など
■個社／複数の市内事業者による地域資源の活用	<ul style="list-style-type: none">・公的支援機関の専門家派遣制度の活用促進・国の計画認定、商品・サービスの開発 など
■ふるさと名物応援宣言等を通じた地域資源の活用	<ul style="list-style-type: none">・ふるさと名物応援宣言の実施・ふるさと納税制度による市内製品の認知度向上 など

【基本施策2】 はつかいちブランドの構築、活用

施策方針	主な施策の内容
■「はつかいちブランド」の構築による地元農林水産品はじめ商品、サービスの競争力強化	<ul style="list-style-type: none">・ブランド構築のための制度設計、ルールづくり・統一マーク等による認知度向上・メディア等を活用したシティブロモーション など

【基本施策3】 地域資源としての木材関連産業の振興

施策方針	主な施策の内容
■「木のまち廿日市」の情報発信と販路開拓の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・木材関連産業の情報発信や販路開拓の場の提供 ・川上から川下まで¹一体となったPRや意識喚起による需要創造 など
■市産材を活用する仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・「木の駅」事業の制度設計、事業化 ・公共空間や建築、製品等での市産材の利用促進、応援制度の導入 など
■持続可能な森林経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外からの林業の担い手確保の支援 ・森林経営の高度化や効率化等の促進 など
■市産材を活かした機能性やデザイン等を付加した木製品の研究、開発	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸品(宮島細工、けん玉など)の技術継承、担い手育成、外部連携による木製品の開発 ・デザイン性の高い木製クラフト商品(インテリア、家具、生活用品、玩具等)の開発 ・大学や研究機関と連携した技術研究 など
■森林・林業・木工の体験を通じた意識醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境教育、環境保全活動の推進 ・森林空間や林業における観光交流や健康、福祉、教育等の多面的な体験プログラムの開発 など

¹ 川上から川下まで 木材の流通経路を川になぞらえ、「川上から川下へ」と表現している。川上にある森林資源は林業による木材生産活動によって川中・川下に供給され、川中・川下では木材加工関連産業によって製品化される。

2 にぎわい創出

☆ 地域課題解決型ビジネスを促進し、地域に求められる仕事や交流を創出します

<指標>

KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
産業支援プラットフォームを活用した空き店舗等の再生件数	—	5件
「はつかいちマルシェ」開催数	—	10か所

● 前期期間に着手する施策

【基本施策4】コミュニティビジネス²の創出

施策方針	主な施策の内容
■住宅団地／中山間地域の課題解決型ビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治組織が地域課題等を考え、話し合い、学び合う場の定着化 ・市民センターやまちづくり活動団体、大学等と連携した生活支援サービスの事業化促進 ・地域課題解決型事業提案制度の創設 ・市民活動センターやまちづくり活動団体、大学等の取組と連携したコミュニティビジネスの苗床づくり ・地域課題を解決するビジネス等への支援強化 ・地域における生活支援サービスの提供に向けたシニア等への起業支援 など
■空き家の活用によるICT向けのサテライトオフィス ³ の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗や空き家等の有効活用 ・NPOや大学等との連携 など

【基本施策5】地域資源を活かした地元商店街の活性化

施策方針	主な施策の内容
■中山間地域／商店街等のにぎわい創出	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗や空き家のデータベース作成 ・改修やリノベーションなどビジネス拠点化への支援（専門家派遣や補助制度等） ・地域需要に対応した事業や商品、サービスの開発など
■空き店舗の活用によるビジネス拠点の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOや大学等との連携 ・第三者への事業承継に向けたマッチング など

² コミュニティビジネス 生活支援サービス等、地域の課題を解決し、持続的にそのサービスを提供するため、地域の人材や資金、施設、ノウハウなどを活用して行うビジネス。

³ サテライトオフィス 本社とは離れた場所にあり、事業所の一機能を持つ事務所。職住近接を推進するために郊外に居住する従業員向けの事務所を設置する例などがあり、ICT技術の革新により分散オフィスが可能になったことにより生まれた概念。

【基本施策6】 集客施設・拠点を活かした「はつかいちマルシェ」の開催

施策方針	主な施策の内容
<p>■農林漁業者と商工業者や観光業者が連携した直売イベントの開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・直売を通じた市内の生産者と市内外の消費者との交流の場づくり ・市内の農林水産業の魅力に触れる食体験イベント ・市内主要製造業である食品、木材、機械等のものづくり体験イベント など
<p>■まちづくり活動団体や大学等との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動団体と連携したプレイベントの開催による情報発信の場づくり ・大学、NPOや小商⁴事業者、商店街等との出会いの空間づくり など
<p>■子育て世代や高齢者等との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てコーナーの普及啓発 ・子育て世代の情報交換や親子のふれあいの子育て応援イベントの開催 ・保健・福祉・医療に関する「よろず相談」の開催 など

⁴ 小商い 初期投資やリスクの少ない形での、シンプルで身の丈にあった「小」きな「商い」。

3 観光の総合産業化

☆ 幅広い産業領域や多様なまちづくりと融合し、観光の総合産業化を図ります

<指標>

KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
観光消費額	248 億円	290 億円
宮島地域への外国人観光客数	14 万人	22 万人
市内宿泊者数	56 万人	65 万人

● 前期期間に着手する施策

【基本施策7】 一流の国際観光拠点形成に向けた宮島ブランドの持続・向上

施策方針	主な施策の内容
■ アクティビティ ⁵ ／ヒストリー／リラックス分野での事業化・ビジネス化	・宮島の自然や瀬戸内海、水産業・農業等のフィールドを活かした体験やアクティビティプログラムの充実 ・歴史的遺産、伝統文化、食文化、ものづくり文化等を活かした体験・サービスの充実 ・宮島の自然や景観を活かしたヘルスツーリズム ⁶ や宿泊・滞在プラン、リラクゼーション ⁷ 商品等の充実 など
■ 観光支援ビジネスの事業化	・Wi-Fi環境の整備にともなうSNS等の効果的なビジネス利用の促進 ・外国人観光客に向けた観光サービスの提供 など
■ 産学連携によるサービス工学 ⁸ の導入	・サービス生産性の向上やおもてなしの魅力アップに向けた研究、実証実験、現場改善 など

⁵ アクティビティ 旅行先でのからだを使った遊び。

⁶ ヘルスツーリズム 自然や温泉、身体に優しい料理などを味わい、心身ともに癒やされ、健康を回復・増進・保持する新しい観光形態。医療に近いものから、レジャーに近いものまで様々。

⁷ リラクゼーション 休養・息抜き・気晴らしなど。また、リラックスした状態へ誘導するための手段や方法。

⁸ サービス工学 サービス産業またはサービスそのものを研究対象とし、サービス生産性向上のための科学的・工学的手法の確立を目指す。多様化する顧客ニーズへの適応や新しい価値の発見による効率的なサービス、従業員の負担軽減や能力の向上を支援することを目的とする。

【基本施策8】地域の魅力三点セット（交流資源、食事・食材、商品・店舗）の充実

施策方針	主な施策の内容
■地域の交流資源の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化資源の保存、活用 ・木工や酒蔵等を対象とした「大人の社会見学」など日市らしい産業観光の創出 ・中山間地域でのアクティビティ、スキー場等を活かしたスノーアクティビティの提供 ・自然や田舎暮らしの地域資源を活用した滞在型体験プログラムの構築 など
■地域の個性的な食事・食材の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な食材を活かしたメニューの開発 ・地御前、大野、宮島のかきやあさり等の海産物と食事、食体験イベント ・中山間地域の果樹や野菜等を活かした観光農園、農業体験の場づくり など
■地域に根ざした商品・店舗の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用したご当地商品(土産品)の開発 ・地域に愛される店舗の魅力発信 など

【基本施策9】宮島と市内各地をつなぐ観光結節点でのビジネス創出

施策方針	主な施策の内容
■宮島口の新たな観光結節点でのインバウンドビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none"> ・大型クルーズ船の就航や豪華列車の運行、東京オリンピック・パラリンピックの開催等にもなう外国人旅行者へのおもてなしの向上 ・地元事業者等への免税制度の普及促進 など
■宮島口地区での市内各所と連携したにぎわい創出	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特性を活かしたアンテナショップ⁹や共同店舗の促進 ・地元農林水産品の直売や郷土料理の提供 ・地域固有の土産品や特産品の販売 など
■宮島や市内各所の魅力の情報発信と送客の仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各所での体験型観光の情報発信の強化、旅行商品の販売、受入れの仕組みづくり など

⁹ アンテナショップ 東京などの繁華街で地元の特産品などを販売する店舗や製造・流通業者などが新製品などを試験的に販売する店舗。

4 6次産業化

☆ 産地・流通のイノベーションにより廿日市らしい食関連産業の好循環を形成します

<指標>	KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
	認定農業者数・認定新規農業者数	25人	37人
	新商品等開発補助事業を活用した新たな商品・サービス数【累計】	12件	30件
	農商工連携事業計画認定企業数【累計】	2社	5社

● 前期期間に着手する施策

【基本施策10】多様な農業経営者の育成

施策方針	主な施策の内容
■多様な農業経営者の育成	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者等の育成、生産者のネットワーク化 新規就農者の育成(若者、女性、シニア等) 農地中間管理機構制度の活用 耕作放棄地の解消 外部機関等と連携した栽培技術の高度化 など
■地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> 地域特産品目の振興 ほうれんそう、なす、いちご、たまねぎ はつかいち野菜認証制度の創設 保育園、幼稚園、小・中学校やまちづくり活動団体の取組と連携した食育の推進 農事体験や料理教室など、農産物に関する体験活動の実施 教育・保育施設での地産地消への取組 農産物の廃棄ロス等の有効活用、社会福祉団体の取組と連携したフードバンク¹⁰ など

【基本施策11】水産資源のブランド向上

施策方針	主な施策の内容
■水産資源の生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 生産技術の向上による生産量の拡大(あさり) 品質管理技術の向上によるブランドカアップ(かき) 試験研究機関との連携による研究開発 など
■情報発信とファンづくり	<ul style="list-style-type: none"> 宮島水族館と連携した学習機会の提供 かきまつり、料理講習会を通じた魚食の普及 など

¹⁰ フードバンク 形が悪い、不ぞろい等の理由により出荷を見合わせた野菜や果物等、品質には全く問題がないにも関わらず、商品として取り扱えなくなった食べ物を引き取り、福祉施設等へ提供する活動。

【基本施策 12】 実需に対応可能な流通と販売

施策方針	主な施策の内容
■多様な実需者の食材需要の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・市内食品製造業者、量販店、飲食店、ホテル・旅館、観光施設等の実需者の求める食材需要の時期、量、品質等の把握 ・学校給食や社員食堂等の食材需要の把握 など
■多様な需要に対応可能な集荷・配送システムの構築と販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・JAや民間事業者等による農産物の中間コーディネート機能の構築 ・少量多品種の集荷、流通体制の整備 など

【基本施策 13】 廿日市らしい6次産業化による産地振興

施策方針	主な施策の内容
■廿日市らしい6次産業化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの近接性(消費者、観光地、都市)を活かしたご当地メニューや特産品等の開発 ・廿日市のフード開発コンテストの開催、大学等の知財とも連携した食品開発 ・市内の飲食店やホテル・旅館等と連携したメニュー開発、直売市の開催 など
■生産者と中小企業等との農商工連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生産者と食品製造業者、大学等が連携した食品開発 ・農商工連携事業計画の認定取得の促進 など
■民間資本や経営ノウハウ等を活用した農業経営へのチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化に向けた生産者と商工業者や観光業者等が連携した事業運営の仕組みづくり ・持続可能な取引実現に向けた事業プラットフォームの強化 など

5 都商・輸出

☆ 製造業の競争力を強化し、東京圏等での販路開拓、ビジネスチャンスを創出します

<指標>	KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
	市と支援機関の制度を活用した東京圏での見本市や商談会への参加企業数【累計】	—	5社
	市と支援機関の制度を活用した海外での見本市や商談会への参加企業数【累計】	—	5社

● 前期期間に着手する施策

【基本施策14】 主要製造業（食品、木材、機械・化学）を中心とするものづくりの競争力強化

施策方針	主な施策の内容
■現場改善や技術革新等の強化	<ul style="list-style-type: none">・産業支援機関や金融機関等との連携強化・国・県等の各種支援事業の事業導入・生産効率の向上、コスト削減、エネルギーの省力化、品質管理の改善・近隣大学との産学連携の推進 など

【基本施策15】 東京圏での販路開拓や海外ビジネスのサポート体制の強化

施策方針	主な施策の内容
■東京圏や海外市場等の開拓	<ul style="list-style-type: none">・産業支援機関や大学、金融機関等との連携強化・見本市や商談会への出展促進・広島県ブランドショップTAUの活用、東京圏テストマーケティング等の実施・産業支援機関と連携した輸出ビジネスの研修会の開催 など

【基本施策16】 シティプロモーションの充実による東京圏でのビジネスしやすい環境づくり

施策方針	主な施策の内容
■東京圏でのシティプロモーションの強化	<ul style="list-style-type: none">・広島県ブランドショップTAUでのキャンペーンの実施・東京圏での販路開拓や専門人材の誘致 など

6 新事業創出

☆ 地域経済データや産学金官ネットワークを活用し、新しいビジネスモデルを創出します

<指標>

KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
産業支援プラットフォームを活用した産学連携の件数【累計】	—	5件
廿日市市しごと共創センターによる訪問企業数【累計】	—	500社

● 前期期間に着手する施策

【基本施策 17】 新事業創出に向けた産学金官による苗床づくり

施策方針	主な施策の内容
■ 新たなビジネスモデルの創出ノウハウを促進させる環境づくり	<ul style="list-style-type: none">産学金官の各々の保有資源を活かした新事業創出を支えるネットワークの強化（広島工業大学研究室訪問事業等）特許、意匠等の知的財産を核として、新たな価値創造のパターンやビジネスモデルの構築につなげる技術経営（MOT(Management of Technology)）を学ぶ機会の提供 など

【基本施策 18】 産学金官の連携による地域経済と市内事業者に関する情報収集・分析・活用

施策方針	主な施策の内容
■ 企業や店舗の現場訪問による実態把握	<ul style="list-style-type: none">訪問による事業所や店舗の現場巡回、ヒアリング調査企業データベースの構築、マッチング など
■ 地域経済分析システムの効果的な活用	<ul style="list-style-type: none">農林水産業、商工業、観光業等に係るビッグデータ分析を通じた経済実態の把握と共有産業施策の効果分析と今後の政策立案 など

7 創業・承継

☆ 企業の発展段階や地域特性に応じ、ワンストップでサポートする体制を構築します

<指標>

KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
市と支援機関が連携して実施したビジネスフェアへの参加企業数【累計】	—	125 社
経営革新計画承認企業数【累計】	86 社	150 社
創業支援事業計画を活用した市内創業者数	0 人	37 人
中小企業大学校広島校の研修受講者数	31 人	50 人

● 前期期間に着手する施策

【基本施策 19】 廿日市らしい創業支援の強化

施策方針	主な施策の内容
■若者、女性、シニア等が創業ノウハウを学び、挑戦できる場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援セミナー、ニーズをふまえたテーマ別創業塾の開催 ・ビジネスプランコンテストの開催 ・地域資源活用や農商工連携等の6次産業型ビジネス創出の苗床づくり ・地域課題を解決するビジネス等への支援の強化(再掲) など
■ソーシャルビジネス ¹¹ の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動センターのソーシャルビジネスの苗床づくりと連携した創業塾の開催 ・資金融資等金融機関と連携した創業支援 など
■地域特性を活かした創業支援拠点「しゃもじんキューブ」の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街、中山間地域や住宅団地等でのサテライトオフィスなど、多様な創業スペースの提供 ・NPOや大学等と連携した多様な創業拠点づくり など

【基本施策 20】 事業承継や第二創業等による市内事業所や店舗の存続促進

施策方針	主な施策の内容
■金融機関等と連携した事業承継	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継に向けた準備やプランづくりの支援 ・第三者への事業承継に向けたマッチング(再掲) ・M&A等の経営統合等のコーディネート など
■第二創業等による新事業展開	<ul style="list-style-type: none"> ・業種転換や新分野への進出等による事業継続性の確保 ・経営革新計画の策定促進 など

¹¹ ソーシャルビジネス 社会問題とされている領域にチャレンジする人材とその事業を創造すること。また、社会課題に対し、ビジネスモデルを確立する仕組み。

【基本施策 21】 地元企業が求める人材の確保、育成の仕組みづくり

施策方針	主な施策の内容
■多様な人材の獲得	・国・県や金融機関等と連携した専門人材の獲得(東京圏等) など
■中小企業大学校広島校等を活用した人材の育成、キャリアアップ	・中小企業大学校広島校の各種講座の情報提供、活用促進 ・市内事業者の人材ニーズを踏まえた職能教育カリキュラムの実施(経営者、管理者、技術者、部門長、新入社員等) など
■廿日市の未来を担う人材育成	・小・中・高校生を対象とした職場でのしごと体験 ・大学生等のインターンシップ ¹² 、模擬ビジネスプランコンテスト など

¹² インターンシップ 学生が企業で、実際に一定期間の実務(またはそれに準ずるもの)を体験することをいう。

8 多様な働き方

☆ 誰もが「地元で働きたくなる、働き続けたいと思う」就労環境づくりを促進します

<指標>	KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
	ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる企業数【累計】 (一般事業主行動計画策定状況)	74社	82社(H31)
	「イクボス同盟ひろしま ¹³ 」加入企業数【累計】	2社	8社(H31)

● 前期期間に着手する施策

【基本施策 22】働く人に選ばれる職場・事業所づくり

施策方針	主な施策の内容
■多様な就業機会と雇用環境の整備促進	<ul style="list-style-type: none">・ファミリー・サポート・センター事業等の子育てや介護サービスの活用に向けた企業への制度周知・UJJターン希望者・県内大学生・就職や再就職を希望する女性と市内企業のマッチング・シルバー人材センターへの加入促進、シニアの就労活動への支援・広島西障がい者就業・生活支援センターもみじと連携した障がいのある人の一般企業等への就労支援・ハローワーク廿日市と連携した生活保護受給者を含めた生活困窮者への就労支援と就労の場の確保・ダイバーシティ経営の意義や重要性についての企業への意識啓発 など
■企業の社会責任(CSR)の普及啓発	<ul style="list-style-type: none">・一般事業主行動計画(仕事と家庭(介護)の両立支援)の策定促進・市内経済団体と連携したCSR活動¹⁴の意義や重要性についての企業への意識啓発・はつかいち地域貢献企業認定制度の創設 など

¹³ イクボス同盟ひろしま 男性の育児参画を応援し、働き方の見直しに取り組む県内の企業経営者による同盟「イクボス同盟ひろしま(男女がともに働きやすい職場づくりを進める企業経営者の同盟)」。

¹⁴ CSR活動 Corporate Social Responsibility の略。企業の責任ある行動がビジネスの持続的な成功をもたらすとの観点から、企業が社会に対して責任を果たし、社会とともに発展していくための活動。納税や法令順守といった代表的なものから、安心・安全な商品やサービスの提供、人権の尊重、公正な事業活動の推進、企業ガバナンスの向上、環境や地域課題解決への取組などがある。

【基本施策 23】子育てや介護等をしながら働き続けられる環境づくり

施策方針	主な施策の内容
■子育てや介護等を支えるソーシャルビジネスの事業化	<ul style="list-style-type: none">・私立保育園や地域型保育事業の認可など、保育量の充足に向けた多様な保育サービスの提供・子育てや介護・看護等と両立可能な働き方を支える多様なソーシャルビジネスの事業化・地域における生活支援サービスの提供に向けたシニア等への起業支援(再掲) など
■ワーク・ライフ・バランスの普及促進	<ul style="list-style-type: none">・多様な働き方(パートタイムやフレックス、テレワーク、ワークシェア等)の促進・ワーク・ライフ・バランスの意義や重要性についての企業への意識啓発・「イクボス企業同盟ひろしま」への加入促進 など

9 生産基盤・都市基盤の整備

- ☆ 生産基盤や都市基盤を計画的に整備するとともに
新たな活力創出基盤の整備に向けた検討を進めます

<指標>	KPI(重要業績評価指標)	現況値 (H26)	目標値 (H32)
	農林水産品の市内総生産額	36 億円(H24)	40 億円
	農業用ハウスの整備面積	330a	441a
	市有林の森林整備面積	8.4ha	20.6ha

● 前期期間に着手する施策

【基本施策 24】 生産基盤の整備

施策方針	主な施策の内容
■ 農業基盤の整備	・農道水路の改修・整備、農業基盤施設(ハウス、機械等)の整備
■ 林道整備	・効率的な林内路網の整備
■ 漁港整備	・漁港施設の長寿命化

【基本施策 25】 生産現場の機能保全

施策方針	主な施策の内容
■ 多面的機能が発揮できる森づくり	・人工林の間伐の実施 ・景観等を保全するための里山林の整備 ・市民参加型の未利用材収集システムの構築 ・森林整備活動への支援 など
■ 漁場の生産力の回復	・効用の低下している漁場の生産性の回復 ・水産資源の生息場の環境改善 など

【基本施策 26】 幹線道路体系の整備

施策方針	主な施策の内容
■ 都市間をネットワークする幹線道路の整備	・都市計画道路畑口寺田線4工区の整備 ・広島南道路、臨海道路廿日市草津線の整備促進

【基本施策 27】 新たな都市活力創出基盤の整備

施策方針	主な施策の内容
■ 新機能都市開発構想の検討	・広島都市圏西部地域の広域拠点にふさわしい機能形成を図るための事業可能性の調査・検証
■ 木材港地区の土地利用の検討	・木材港地区における水面貯木場の有効な土地利用の検討
■ 企業誘致に関する調査や活動の推進	・企業誘致に関する市場調査 ・県と連携した企業誘致活動